

が、今後毎年実施するとい
うことか。

長山係長 検査機関の判断
により、令和4年度から隔
年で実施することとなる。

高橋秀之委員 新型コロナ
ウイルス感染症入院等交通
費助成事業の内容は。また、
本町で入院された方が何件
くらい退院時に助成を受け
たのか。

村上課長 入院が必要にな
る場合には、保健所の車両
で入院手続きになるが、退
院時は自費になるので、そ
の際の交通費用を町で助成
する制度になる。これまで
入院患者は数名いたが、退
院時は公共交通機関を使わ
なかったことから、申請は
しないということと令和3
年度助成実績は現在0件。

《農林水産業費》

植村委員 残土堆積場整備
業務の内容は。また、残土
は建設現場から出た土砂と
いうことか。

植村技術長 問寒別の土砂
仮置き場が満杯のため、堆
積場を広げる予算になる
建設、土木、農業用水道



関係の掘削土砂を堆積し、
うち良質なものは、再利用
するなどの使い分けをして
いる。

植村委員 農業用水道管理
費の増額理由は。

鎌田主査 上幌浄水場の運
営事業で整備したものに關
して、組合所有のものと違
う薬品が増えているので、
補充費が増額となった。

佐藤委員 負担金として計
上している、るもい森林認
証協議会の事業内容は。

山本課長 森林の違法伐採
を防ぎ、留萌北部森林組合

から出る木材を認証材とし
て流通させるための認証に
係る経費負担。

斎賀委員 農業支援員活動
事業の中で、地域おこし協
力隊2名分の住宅の予算は
計上しなくてよかったのか。

新野係長 問寒別にある移
住促進住宅を利用するため
家賃はかからない。

斎賀委員 農業用水道施設
改修事業の漏水探査用量水
器設置について、設置場所
はどこか。また、年間の維
持費はどの程度か。

鎌田主査 上幌延と開進地
区に現存する2台の更新と、
新たに1台設置する事業。
用水の漏れを確認するだけ
の装置のため維持費は発生
しない。

西澤委員 私道除雪対策事
業費の減額理由は。

新野係長 農道、生活道路
とも前年同件数を見込んで
いる。除雪運行管理システ
ムの導入により、詳細な実
績が上がるようになってか
ら積算を精査した結果。

西澤委員 有害鳥獣駆除、
特定外来生物駆除について、
予定されている駆除頭数は。

山本課長 有害鳥獣の駆除
は鹿6百頭、キツネ50頭、
カラス2百50羽。特定外来
生物はアライグマが2百50
頭。ただこれはあくまで予
定頭数なので、現状を考慮
し、予算の範囲内で臨機応
変に対応する。

《商工費》

植村委員 トナカイ観光牧
場の業務管理費について、
年々増加傾向にあるが。

伊山係長 ここ数年、コロ
ナの影響でトナカイ貸し出
しが激減し、観光牧場の収
入が大きく減ったこと。ま
た、ミズナラ樽の試験製造
業務に関する経費増などが
主な要因。

西澤委員 名林公園まつり
に関して、実施主体は観光
協会だが、コロナ禍におけ
る開催について担当はどう
考えているのか。

伊山係長 同様のイベント
であるホワイトフェスタは
感染対策を講じながら実施
したが、名林公園まつりは
人流を制御するのが難しい
と思っている。日程的なこ
とも含めて、観光協会と協



議していきたい。

植村委員 ブドウ栽培に關
する予算は、商工費の中で
見えないのか。また今後、
苗を増やすという考えはな
いのか。

伊山係長 観光牧場内の敷
地で行っているが、余材等
を使っていることから、経
費は発生していない。

角山課長 実質、当課の職
員が作業していることもあ
り、栽培面積は限界と思っ
ている。

高橋秀之委員 新規計上さ
れている広域観光周遊促進
事業の内容は。

伊山係長 宗谷総合振興局